

本センターは、伊都キャンパスを「水素キャンパス」と位置づけ、未来の水素社会を具現化する取り組みとして「水素社会ショールーム」を設けてエネルギー技術を可視化し、約15年にわたり水素エネルギーの環境教育活動や啓発活動、情報発信、社会受容性の向上に努めてきました。

同施設では、燃料電池自動車などを使い、一般の方や国内外の要人など、幅広い層の方々が水素社会を実体験できる場を提供しており、見学・視察者は延べ約58,000人、海外からは約4,500人に達しました。

この水素エネルギー先端研究拠点を活用した脱炭素環境教育の取組が評価され、「令和元年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰・環境教育活動部門」を受賞しました。

【参考】九州大学ホームページ プレスリリース <http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/notices/view/1468>

■表彰式 令和元年12月2日（月）イイノホール&カンファレンスセンター（東京都千代田区）



表彰式

（左：八木 環境大臣政務官 右：佐々木センター長）



受賞者記念撮影



受賞者フォーラムの様子



ポスター発表の様子



令和元年度
地球温暖化防止活動
環境大臣表彰

環境教育活動部門

原田義昭前環境大臣との記念撮影